

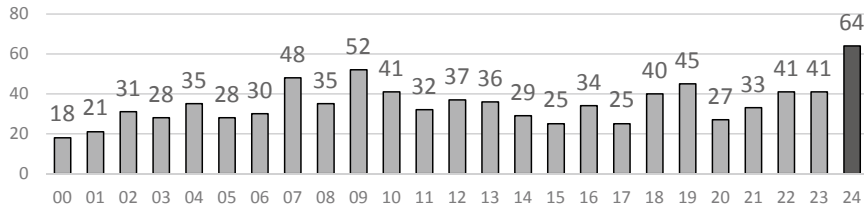
帯広病院 21-4111
白樺医院 38-3500
ケアセンター白樺 41-1165
白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協 友の会ニュース

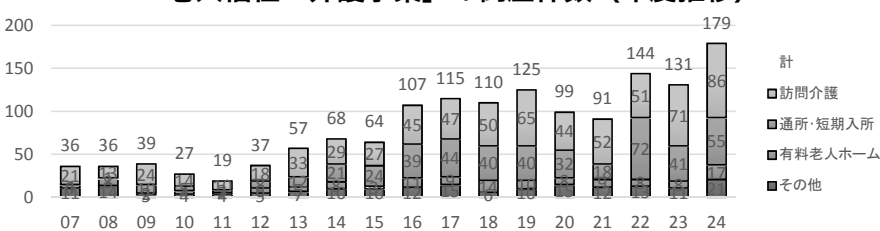
医療法人 十勝勤労者医療協会
帯広市西9条南11丁目1番地
0155-21-4718
発行責任者 片桐 正晃
URL: <http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp>
E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

ある日突然、 病院や介護施設がなくなる？ STOP! 医療崩壊 STOP! 介護崩壊

医療機関（病院・診療所・歯科医院）経営事業者の
倒産件数推移（2000年～2024年）



「老人福祉・介護事業」の倒産件数（年度推移）



2024年の医療機関（病院・診療所・歯科医院）の倒産は64件、休業・解散は72件となり、それぞれ過去最多を更新しました。6つの病院団体が合同でおこなった「2024年度診療報酬改定後の病院経営状況調査」では61・2%の病院が赤字経営となっており、医療崩壊が急速に進行しています。

帝国データバンクによると、倒産した医療機関の6割以上が収入減少を主因とする倒産となっており、事業環境が悪化する施設が増えています。背景には施設・サービス面を考慮した受診者の選別意識の高まりやコロナ関連補助金の削減、材料費・人件費の増大、コロナ関連融資の返済開始などあり、患者が減り資金余力が無くなった施設は、設備の更新ができず、給与・労働条件が悪くなり、スタッフも定着せず、サービスの品質が低下。結果として、さらなる患者の減少を招くという負のスパイラルに陥ります。こうした小規模事業者が増えていくことで、2025年も倒産件数は高水準で推移することが予想されます。

また、2024年の介護事業所の倒産も172件で、これまで過去最多だった2022年の143件を上回り過去最高を記録しました。中でも訪問介護事業の倒産件数は81件と全体の約半数を占めています。（東京商工リサーチ調べ）

医療機関や介護事業所の収入は、それぞれ診療報酬・介護報酬で定められており、物価の高騰、人件費の上昇に対応して報酬が上がるものではありません。それどころか、報酬は改定の度に引き下げられてきました。結果、深刻な経営難に陥り、身近な医療機関・介護事業所があるという事態になりかねません。

しかし、今の政府は戦争準備のために23年度から27年度までの5年間で43兆円もの税金を軍事費につぎ込むとしています。私たち国民に負担を押し付けているのではなく、軍拡は中止し社会保障の拡充を求めます。

国民にはさらなる負担増も!?

「OTC類似薬の保険外し」

今年3月、石破首相が高額療養費制度の負担上限引き上げについて、制度見直しの凍結を求める患者団体との面会後、「実施を見合わせる」と表明したのは記憶に新しいと思います。改めて制度見直しの白紙撤回を求めます。

ところが今度は、社会保障改革に関する自民党、公明党、日本維新の会の3党協議で、日本維新の会はOTC類似薬を保険給付から除外する具体的な薬剤名として28有効成分を示しました。そして2025年5月、財政制度等審議会において財務省が示した提案では、保険診療の対象となっていないOTC類似薬の取り扱いを見直し、原則として保険給付の対象から除外するという方針が示されました。この提案には2つの具体案があり、一つは「全面自己負担案」、もう一つは「保険外併用療養費制度の活用案（選定療養費化）」です。いずれにしても患者に自己負担を押し付ける内容です。

▼患者負担の大幅増

保険給付から外した場合、患者さんは治療に必要な薬剤を市販薬として購入せざるを得なくなります。さらに子ども医療費助成制度や国の難病公費医療なども助成対象外となります。同一有効成分の市販薬は医療用医薬品の薬価を大きく上回る傾向にあるため、大幅な患者負担増と受診抑制を招く恐れがあります。

OTC 類似薬と医療用医薬品薬価の自己負担額との比較

有効成分	単位	価格(円)※		
		OTC医薬品	自己負担額(3割)	
アセトアミノフェン(解熱鎮痛薬)	300mg 1錠あたり	88.9	1.8	49倍
ファモチジン(胃酸分泌抑制薬)	10mg 1錠あたり	179.7	3.0	60倍
フェキソフェナジン(花粉症薬)	60mg 1錠あたり	103.2	3.0	34倍
ロキソプロフェナトリウム(湿布薬)	50mg 1枚あたり	138.3	3.6	38倍

※ OTC 医薬品の価格はメーカー希望小売価格(税込)

聴診器

▼「困ったときの勤医協」と言ってくれたのは、地域センター病院の指定を受けている市内大規模病院で働く社会福祉士さん。帯広病院との医療連携を目的に来院され、懇談したときのこと

▼治療が終了する入院患者さんの転院依頼はもちろん、当院外来への管理移行、訪問診療の依頼も引き受けてきたこと。院内で錠剤から坐薬に製剤する必要がある患者さんの受け入れ相談について、管内ほぼ全ての病院に断られたそう、検討し前向きな返答をしたのは当院の薬剤師だけだったこと。無料低額診療事業を行っていることを、来院者にすぐわかるように病院の外に掲示し、相談・利用の実績につながっていること。

法人で、入院から在宅まで療養を支えられる事業を展開していること。次々に、感謝や賞賛の意を込めて話された▼現場で働く職員の、患者に向き合う姿勢や奮闘ぶりが、このように地域の医療機関から評価されていることが非常にうれしく、誇らしい気持ちになった。懇談だった▼とは言っても、十勝勤医協だけでは救えない命だ。高度医療が必要な急性期の病状では、こちらが大規模病院のお世話になり治療していただく。そして、その後の療養支援を当院で引き受ける。病院の大小にかかわらず、それぞれの医療機能・役割を果たしながら地域の医療連携に仲間入りできる「困ったときの勤医協」であり続けたい。

(N)

つくろう、みんなで 十勝に「憲法九条の碑」を！

「シリーズ③」

「十勝に憲法九条の碑を」のお誘いを受け、喜んで仲間に入れて頂いた。

ロシアのウクライナ侵攻やイスラエルの方針爆撃の映像を毎日のように見せつけられるにつけ、二度の悲惨な世界大戦の反省から、国際紛争を解決する手段としての国際組織はどうなってしまったのかと思う毎日、むしろ世界は新たな軍拡競争の中に突入した

かの感さえる。

「平和憲法」を持つ我が国も例外とは言えない状況である。

台湾有事に備えるとして、自衛隊が米軍と一体となった「南西シフト」、敵基地攻撃能力を有するミサイルの配備、兵器・武器を防衛装備品などと言いついて軍需産業の拡大を計る動きなど、正にストレスのたまる状況がある。

「九条の碑建立」の動きは、

正にそんな情勢を見ての危機感の表れと受け止めたい。

1985年、沖縄県那覇が最初だとされるようだが、その後全国各地に設立の動きが広がったようである。地方自治体、各種団体、個人など、私有地なども含めたその広がりには大きく、来年には70基を超えるの、だろうとの予想がある。

「靖国(神社)で会おう」などと戦地に向かった兵士達はすでに無く、敵機の爆弾の下を逃げ延びた「軍国少年」の私もすでに「九十歳」を越えた。戦後80年と言われる今、戦争を知る国民が殆ど居なくなった今、私たちはこの世界や我が国の危険な動きにしっかりと対応しなければならぬと思う。災害と戦争も忘れた頃にやってくるではたまらない。

子どもの頃、春の小川で捕ってきたオタマジャクシを入れたバケツの中で、翌朝半減したのを見て驚いたことがある。自らを「霊長」とする人類が「共喰い」してどうなる。

小6の暑い夏の校庭で終戦を迎えた私の人生の殆どは平和のうちに過ぎた。「憲法九条」は私たち人類の宝だ。

「十勝に憲法九条の

碑をつくる会」

呼びかけ人・村田 歩

(十勝平和を考える
市民の会共同代表)



写真は、沖縄南風原（はえばる）陸軍病院20号壕で、ひめゆり学徒隊を追体験した十勝管内の高校修学旅行

原水爆禁止2025世界大会

長崎大会に代表2名を派遣

今年は広島・長崎への原爆投下から80年です。被爆80年の世界大会は、核保有国によ

る国連憲章と国際法の軽視・蹂躪が続ぎ、とりわけ核戦争へと発展しかねない緊迫した

情勢の下で開かれます。

十勝代表団は、8月6日(水)10日(日)の日程で長崎大会に参加します。十勝勤医協からは、谷村優介さん(ケアセンター白樺介護福祉士)と、山川颯隼さん(帯広病院事務員)の2名を代表として派遣します。

←谷村優介さん

←山川颯隼さん



原爆投下前と投下後の長崎



投下前

焼失面積

6,700,000平方メートル

◆破壊された家屋

・全焼…11,574戸

・全壊…1,326戸

・損壊…5,509戸

総計18,409戸

◆死傷者数

・死亡…73,884人

・怪我人…74,909人

総計148,793人

世界大会では当時の資料等を直接見て被爆者からの体験談を聞き、戦争の悲惨さと平和の尊さを感じて今後の活動に生ずるためしっかりと学んでいきます。

長崎への原爆投下は、広島に原爆が落とされた3日後、1945年8月9日、午前11時2分に投下されました。長崎に落とされた原爆(ファットマン)によって生み出されたエネルギーは、広島に落とされた原爆(リトルボーイ)より1.5倍の威力がありました。町の地形の関係で破壊被害は広島より軽減されたと言われていますが、この原爆によりこんなに多くの犠牲者と被害がもたらされました。

連載企画…「患者協働」で築く安心・安全な医療

第2回 賢い患者の心得

診察に備えてできること

「いつも診察があつという間に終わってしまう…」「聞きたいことを忘れてしまった…」そんな経験はありませんか？診察の時間は限られています。事前に少し準備するだけで、医師との対話がぐつと深まり、安心で安全な医療につながります。今回は、診察に備えて患者さんができる具体的な工夫をご紹介します。

◆診察前にできる

3つの準備

① 質問メモを作っておこう

「最近気になる症状は？」「どんなときに困る？」「聞きたいことは？」——思いついたことを紙やスマホにメモしておきましょう。緊張しても忘れずに伝えられます。医師の話もメモしておくと、後から家族に説明するときや薬を飲むときにも役立ちます。

② お薬手帳を必ず持参

処方薬だけでなく、市販薬やサプリメントもすべて記録して

おくことが大切です。複数の医療機関を受診している方ほど、「お薬手帳」が薬の重複や飲み合わせミスを防ぐ強力な味方になります。

③ 最近の体調をメモする

体重、血圧、熱、痛みの強さなど、日常の変化を簡単に記録しておきましょう。体調の変化にいち早く気づき、適切な診断につながります。心不全手帳や糖尿病手帳など、病気に合わせた専用の記録ツールも活用できます。

◆家族と一緒に

備えるのもおすすめ

高齢の患者さんにとって、家族の支えは心強いもの。受診前に一緒に質問を考えたり、診察に付き添ってメモを取ってもらったりすると安心です。遠慮せず家族に相談しましょう。

◆「準備して受診する」という新しい習慣

このような取り組みは「Be



Prepared to Be Engaged (診察に向けて準備し、積極的に関わる) という国際的な考え方にもつながっています。実際、診察前に準備した患者さんは、治療への理解や満足度が高まり、医療安全にも良い影響をもたらすことが分かっています。

診察の前に少しの準備。これは、自分の健康に責任を持ち、医療チームの一員として協力する第一歩です。

「次の診察ではメモを持って行ってみよう」——そんな小さな一歩が、あなたと医療の未来を変えるかもしれません。

次回は「納得できるまで聞いてみよう」遠慮しない対話で安心を「」をお届けします。お楽しみに！

健康相談会のご案内

友の会	テーマ	日時	場所	担当・連絡先
札内西	介護保険の学習&茶話会	8/21(木) 10時～	あかしあ近隣センター	岡崎 節子 090-5225-4655

友の会行事案内

友の会	内容	日時	時間	場所	担当・連絡先
西 南	ふまねっと	8/7(木)、8/21(木)	10時30分	中央福祉センター	麻生 恵子 22-1613
西帯広	ふまねっと	8/12、19、26(火)	10時～12時	西福祉センター	野坂 潤子 080-4046-2729
開 西	カラオケ	8/8(金)	11時～	ドン・キホーテうたや	岡本 顕 090-6446-5521
	卓球	毎週月曜日	13時～	コスモス福祉センター	
	ふまねっと	8/2(土)	9時30分～	西10号会館	石澤 英子 090-5988-6400
上士幌	ふまねっと	8/6(水)	10時30分	ふれあいプラザ	山本 和子 01564-2-3089
	ふまねっと	休み	10時30分	7区北地区集会場	
	ふまねっと	休み	10時30分	11区西地区集会場	
	ふまねっと	8/5(火)	10時30分	ふれあいプラザプラザ火曜日コース	

友の会	内 容	日 時	時 間	場 所	担当・連絡先
上士幌	ふまねっと	休み	10時30分	南地区集会場	山本 和子 01564-2-3089
	健康広場	8/19(火)	10時～11時	ふれあいプラザ	
札内西	ふまねっと	8/21(木)	14時30分～	春日近隣センター	札内東と合同 (鈴木志摩子 56-6757)
札内東		8/21(木)	14時30分～	春日近隣センター	鈴木志摩子 56-6757
札内東	語り継ぐ戦争体験 &紙芝居	8/21(木)	13時30分 ～14時30分	春日近隣センター	鈴木志摩子 56-6757
音更北	ふまねっと	8/9(土)	10時～11時半	音更総合福祉センター	酒井 知子 42-3387
栄	ふまねっと	8/20(水)	13時～	栄福祉センター	本川 栄子 34-6547
新 緑	ふまねっと	8/28(木)	13時～	緑ヶ丘福祉センター	瘧師 光枝 090-7650-5517
緑 西	朝ウォーキング	毎週水、金	朝6時～	西19条4丁目 マックスバリュウ向かい集合	村上久美子 33-6852
芽 室	笑いヨガ	8/5(火)、8/19(火)	13時30分～	芽室中央公民館2階	日笠 好香 62-5983

※日時については変更になる場合がございます。詳しくは担当連絡先までお問い合わせください。
※参加費がかかる場合がございますので、ご了承下さい。

今年も開催！

「2025十勝勤医協健康フェスタ」

日時 10月5日(日) 10:00～13:00

入場無料

会場 とかちプラザ

【メイン会場】レインボーホール

11:30～12:50 医療講演

10:00 帯広市郷土芸能平原太鼓

10:20 ステージ企画

○合唱団エルデ

○津軽三味線・日本民謡 加藤流三絃会

○Art Factory Dance Studio

「(仮題)かかりつけ医の
役割と必要性について」

講師

道東勤医協釧路協立病院 内科医長 澁谷 仁美 先生

【サブ会場企画】 10時20分～13時

●アトリウム会場 ～友の会の交流の場～
健康づくり体験会、お楽しみ会、バザー、
医療・介護の相談コーナーなど予定

●ギャラリー会場
医療・介護のお仕事体験、相談コーナー
ワークショップなど予定

※当日の企画は変更になる場合があります。

友の会連絡会コーナー 〇二五・二・四二四四

生き生き広場

西南友の会

ケアセンター白樺の短時間ハビリを体験

5月31日に西南友の会の希望者4名で、ケアセンター白樺へリハビリ体験に行ってきました。明るく広い室内に筋トレマシンが何台も並んでいて、思わずワクワクしちゃいました。スライドで20分程、筋トレ講座を受けた後、いよいよ体験…。4種類の筋トレマシンに挑戦です。1台

ずつ作業療法士さんからアドバイスを受けて、マシンの負荷を全身で感じながら、自分の最大筋力というものを測定してもらいました。終わったときにはジワッ心地好い汗かいていました。最後はケアマネジャーさんによる介護相談があり要介護認定等のお話がありました。日々の歩く、立つ、座る、階段の上り下り等々、元気に自宅での生活を続けていくためにも、「筋力をつけること」が大切な



んだとつくづく感じました。何歳になっても筋力はずっとそうですよ。楽しくて勉強になったリハビリ体験でした。職員の方々にはお世話になりました。どうもありがとうございました。

要介護認定を受けている方には、ケアセンター白樺の短時間リハビリがお勧めです。

西南友の会

田中 幸枝さん

西帯広友の会

「ふまねっと」続けて10年

私たち西帯広友の会として、「ふまねっと」運動を始めて今年で10年になります。「ふまねっと」運動とは、50cm四方のマス目で作られた大きな網をネットと言い、それを踏まないで歩くのが「ふまねっと」です。

「ふまねっと」は、バランス能力や認知機能の改善、

【賞品】

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

【締め切り】

2025年8月20日(当日消印有効)。発表は第497号(10月号)紙上です。

【第493号の当選者】

答えは「円転滑脱」でした。応募総数61通、正解者57通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

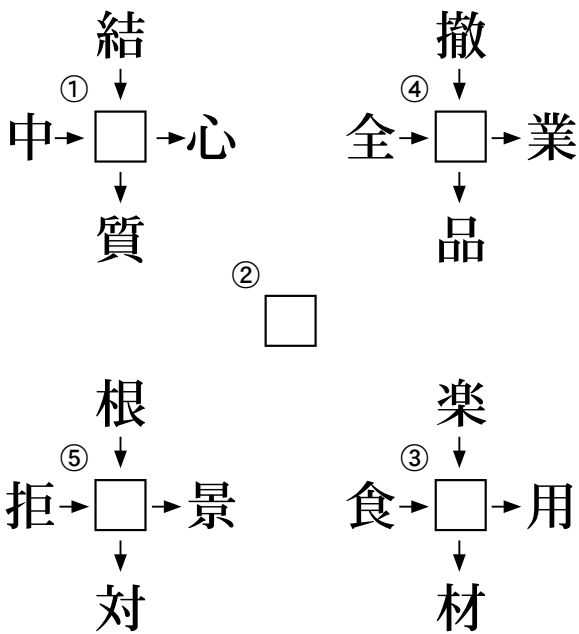
- 黒川 弘子、紺野 勝
- 佐藤 信勝、田所 修一
- 堂畑 和子(帯広市)
- 志民 和義(大樹町)
- 玉田 裕之(音更町)
- 濱田 勝代(清水町)
- 松島 己幸(幕別町)
- 南 保男(上士幌町)

頭の体操

次の□に漢字を入れて熟語をつくり、①②③④⑤の順番に並べて、答えを完成させてください。

出題者はペンネーム・スノピさん(音更町)です。

【ヒント】 今年は広島・長崎への原爆投下から80年です。いま世界では、この声が広がっています。



【答 え】 ①②③④⑤
(漢字でご記入ください)

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで左記へお送りください。「友の会ニュース」へのご感想、ご意見などを添えて頂けましたら、可能な限り紙面でご紹介いたします。(匿名希望の方はペンネーム可)

【宛 先】

〒080-0019
帯広市西9条南11丁目1番地 十勝勤医協会館内
友の会ニュース編集部
○メール
soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

読者の声

転倒予防に効果があるとされています。私たちの会が「ふまねっと」を長く続けてこられたのは、参加者のみなさんのおかげと、会としての工夫もありますが、何よりも「ふまねっと」運動の楽しさだと思います。声を出し、ステップを覚えたり、みんなが先生で、みんなが生徒です。会としての工夫は、1か月に3〜4回「ふまねっと」を実施しており回数が多い事、参加できない日があっても、特に連絡の必要はなく自由である事、都度参加費は100円、一定会費が溜まつたらお弁当やお菓子など用意し、ゲームなど楽しく交流をしている事です。

毎月第2、第3、第4火曜日10時〜12時 西福祉センターで開催しています。

と切望している私にとって、この上なく願ってもないこと。とても心強い気持ちになりました。誰でも住み慣れた自宅で生きて行きたい。高齢になっても自分らしく生きて行きたい。そんな、ひとり一人の高齢者に寄り添い、厳しい環境の中でも、誠心誠意、支援・応援している看護職、介護職の人たちの思いが伝わってきました。私の願いの後押しをしてくれた文面でした。「十勝勤医協」は、私の拠り所です…。

帯広市 武井 純子さん

大腸癌検診の結果、悔しいことに「再検査が必要ですよ」と書類が勤医協さんから届きました。何と今回で三度目の再検査です。検査は好きではありませんが、一日も早くほっと安心したいので、時間をやりくりして再検査に向こうと思います。

帯広市 若月 玲子さん

「患者協働」は望ましい受診形態ですが、患者もまた主體的に病氣と向き合わなければなりません。難しいですが納得のいく医療を受けるため、同じ方向を見たいです。

帯広市 佐藤 晴子さん

友の会ニュース四九三号の「聴診器」に「老年的超越」を見ました。漫然と生活する自分に電気が走った気がします。人生の後半も後半で80歳を過ぎました。自分が幸せに生きる事は、世の中をそのように変えていく自己エネルギーか？まだまだ元気、やるぞ〜！

帯広市 和田 哲男さん

各友の会連絡先

- 【音更東】 守屋 敏紀 〇一五・三二二・三〇八四
- 【音更西】 神長 基子 〇一五・三二二・三〇八四
- 【音更南】 野口 清子 〇一五・三二二・三〇八四
- 【音更北】 中嶋 晴子 〇一五・三二二・三〇八四
- 【士幌】 和田 鶴三 〇一五・四二二・二九一九
- 【上士幌】 山本 政俊 〇一五・四二二・二九一九
- 【新得】 土山 武志 〇一五・六四一・四七二六
- 【清水】 田中けい子 〇一五・六四一・四七二六
- 【鹿追】 武田 耕次 〇一五・六六二・二七六六
- 【芽室】 岡田 節子 〇一五・六六二・二七六六
- 【更別】 大津寿美香 〇一五・八四一・八三八七
- 【大樹】 有岡千恵子 〇一五・八四一・八三八七
- 【尾前】 前崎 茂 〇一五・八二二・四三三〇
- 【幕別】 小林 正明 〇一五・五五二・五二二一
- 【札内東】 鈴木志摩子 〇一五・五五二・五二二一
- 【札内西】 岡崎 節子 〇一五・五五二・五二二一
- 【忠類】 増田萬里子 〇一五・五八二・二六〇七
- 【豊頃】 岩井 明 〇一五・五七四・二六三四
- 【池田】 岩本 正雄 〇一五・五七二・五七八五
- 【本別】 広川 雪子 〇一五・〇三二・五一九四
- 【足寄】 田利美智子 〇一五・六二二・四〇〇〇
- 【陸別】 黒沼 明美 〇一五・六二二・四〇〇〇
- 【東】 山口久美子 〇一五・七二二・二六六七
- 【柏】 加藤 昌明 〇二二・五八四・二二二
- 【光南】 村上 隆久 〇二二・五五八・八八八
- 【鉄南】 牧野美智子 〇四七・八八六・五五五
- 【中央】 吉沢 澄子 〇二四・一三九・九三九
- 【栄】 佐藤 久輝 〇三三・六三九・三九九
- 【開西】 岡本 顕 〇九〇・六四四・五五二二
- 【西帯広】 野坂 潤子 〇三七・二七二・二九九
- 【西南】 麻生 恵子 〇二二・一六二・一六三
- 【緑ヶ丘】 堀田 省悟 〇五八・一六五・〇五〇
- 【白樺】 武井 純子 〇三六・二二四・二二四
- 【新緑】 齋藤 光枝 〇〇九・七五〇・五五一一
- 【柏木台】 横塚恵利子 〇四二・七七九・〇七九〇
- 【緑西】 村上久美子 〇三三・六八五・二二二
- 【稲田北】 平 麗子 〇四八・〇七一・五五五
- 【稲田南】 藤田 功 〇四八・六九五・一五五
- 【川西】 原 正子 〇五九・二四四・二二二
- 【大正】 岡山 幹男 〇六四・一五九・五三三